

労働力調査（基本集計）

2023年(令和5年)2月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6667万人。前年同月に比べ9万人の増加。7か月連続の増加
- ・雇用者数は6012万人。前年同月に比べ7万人の増加。12か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3568万人。前年同月に比べ9万人の減少。2か月ぶりの減少。
非正規の職員・従業員数は2102万人。前年同月に比べ29万人の増加。13か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「建設業」、「サービス業(他に分類されないもの)」などが増加

【就業率】 (就業者/15歳以上人口×100)

- ・就業率は60.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は77.9%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は174万人。前年同月に比べ6万人の減少。20か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が9万人の減少。
「自発的な離職(自己都合)」が2万人の増加。
「新たに求職」が2万人の増加

【完全失業率】 (完全失業者/労働力人口×100)

- ・完全失業率(季節調整値)は2.6%。
前月に比べ0.2ポイントの上昇

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4163万人。前年同月に比べ52万人の減少。12か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		2月	1月	12月	11月
15歳以上人口	11012	-48	-43	-39	-35
労働力人口	6840	2	24	-4	10
就業者	6667	9	43	10	28
男	3668	-9	6	-15	-20
女	2999	18	38	25	48
自営業主・家族従業者	622	-3	-14	-21	-11
雇用者	6012	7	57	26	39
役員を除く雇用者	5670	20	85	30	40
正規の職員・従業員	3568	-9	18	-4	10
非正規の職員・従業員	2102	29	66	35	30
農業、林業	181	8	-2	-4	-4
建設業	511	11	8	8	10
製造業	1041	1	-2	-14	16
情報通信業	262	10	2	-5	5
運輸業、郵便業	355	-2	0	-3	-21
卸売業、小売業	1015	-39	-10	-8	0
金融業、保険業	156	4	2	-5	-8
不動産業、物品賃貸業	148	5	-10	-15	-13
学術研究、専門・技術サービス業	255	8	0	8	13
宿泊業、飲食サービス業	388	17	15	11	19
生活関連サービス業、娯楽業	214	-14	-1	-1	0
教育、学習支援業	337	0	0	-8	-15
医療、福祉	900	0	17	-2	1
サービス業(他に分類されないもの)	452	11	12	10	1
就業率	60.5	0.3	0.6	0.5	0.6
うち15～64歳	77.9	0.3	0.8	0.5	0.7
男	83.5	-0.1	0.4	0.1	0.0
女	72.1	0.7	1.3	1.0	1.3
うち20～69歳	79.7	0.6	1.0	0.7	0.7
完全失業者	174	-6	-21	-15	-18
非自発的な離職	42	-10	-15	-14	-8
うち勤め先や事業の都合	26	-9	-9	-8	-6
自発的な離職(自己都合)	72	2	-3	-1	-5
新たに求職	47	2	-3	-1	-8
非労働力人口	4163	-52	-65	-34	-45

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		2月	1月	12月	11月
完全失業率	2.6	0.2	-0.1	0.0	-0.1
男	2.9	0.3	-0.1	-0.1	0.0
女	2.3	0.1	0.0	0.0	-0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

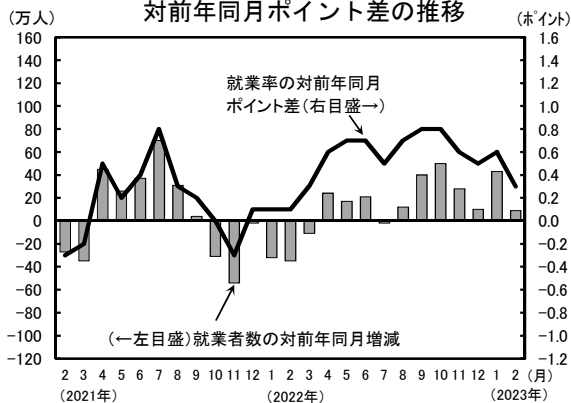
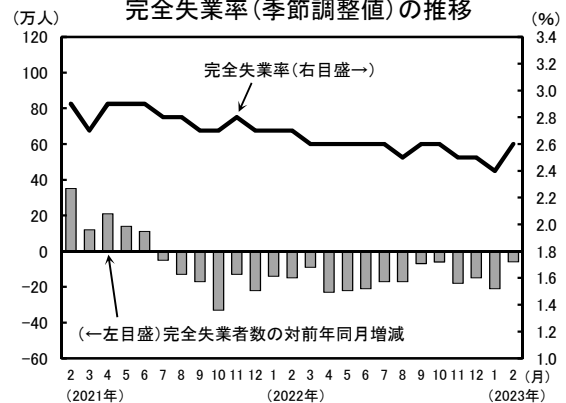


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6667万人。前年同月に比べ9万人(0.1%)の増加。7か月連続の増加。
男性は3668万人。9万人の減少。
女性は2999万人。18万人の増加

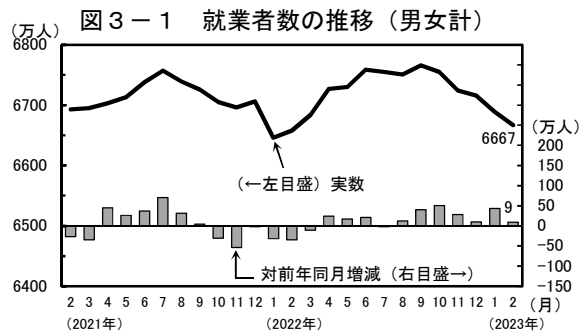
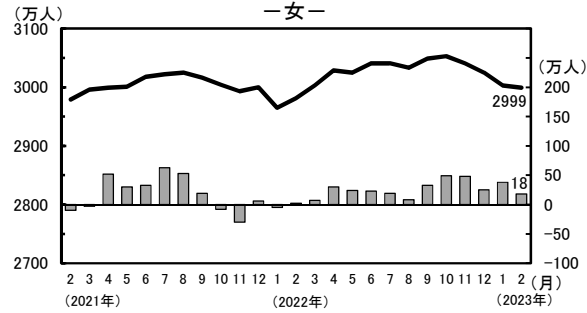
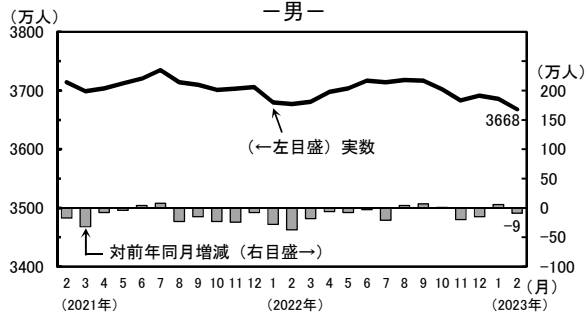


図3-1 就業者数の推移(男女計)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は622万人。前年同月に比べ3万人(0.5%)の減少
- ・雇用者数は6012万人。前年同月に比べ7万人(0.1%)の増加。12か月連続の増加。
男性は3261万人。12万人の減少。
女性は2751万人。18万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2023年 2月	対前年 同月増減
就業者	6667	9
自営業主・家族従業者	622	-3
雇用者	6012	7
男	3261	-12
女	2751	18

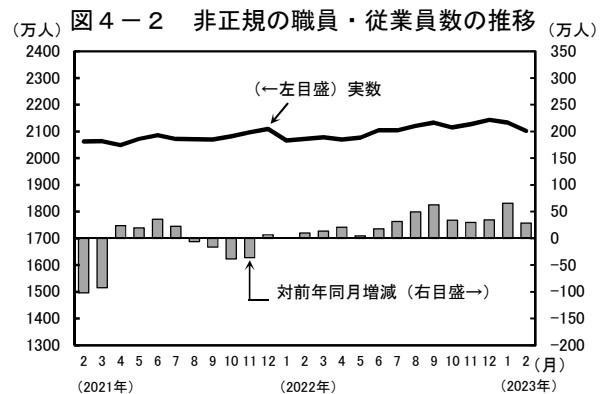
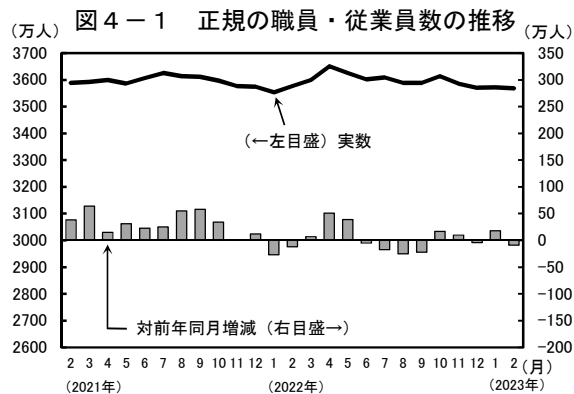
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3568万人。前年同月に比べ9万人(0.3%)の減少。2か月ぶりの減少
- ・非正規の職員・従業員数は2102万人。前年同月に比べ29万人(1.4%)の増加。13か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.1%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2023年 2月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5670	20	-	3005	2	-	2664	16	-
正規の職員・従業員	3568	-9	62.9	2331	-10	77.6	1237	1	46.4
非正規の職員・従業員	2102	29	37.1	674	12	22.4	1427	16	53.6
パート	1033	32	18.2	126	6	4.2	907	25	34.0
アルバイト	419	-31	7.4	208	-20	6.9	211	-11	7.9
労働者派遣事業所の派遣社員	154	18	2.7	57	4	1.9	97	14	3.6
契約社員	296	10	5.2	163	14	5.4	133	-3	5.0
嘱託	116	-2	2.0	73	2	2.4	43	-3	1.6
その他	84	1	1.5	48	7	1.6	37	-5	1.4

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



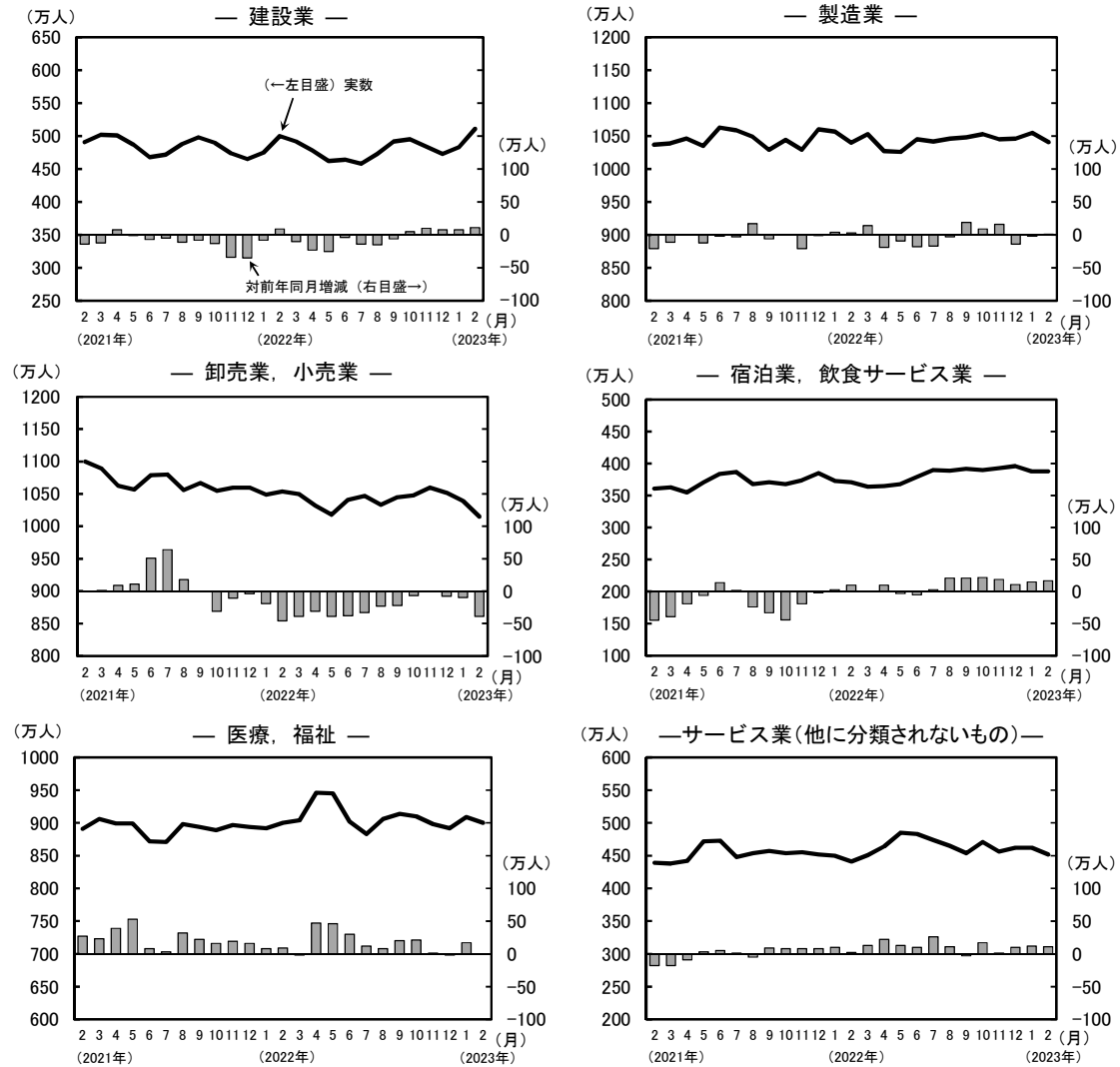
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2023年 2月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	181	6486	511	1041	262	355	1015	156	148	255	388	214	337	900	452
対前年同月 増減	8	1	11	1	10	-2	-39	4	5	8	17	-14	0	0	11
対前年同月 増減率(%)	4.6	0.0	2.2	0.1	4.0	-0.6	-3.7	2.6	3.5	3.2	4.6	-6.1	0.0	0.0	2.5

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・ 就業者(15歳以上人口に占める就業者の割合)は60.5%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業者は77.9%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇。
男性は83.5%。0.1ポイントの低下。女性は72.1%。0.7ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業者は79.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇

図6-1 就業者(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

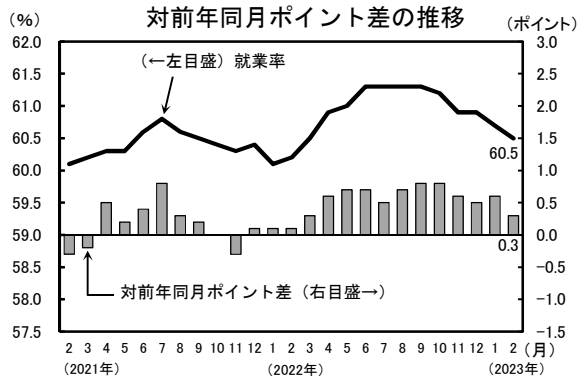
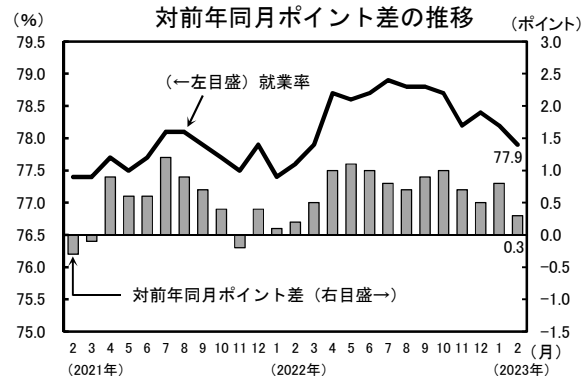


図6-2 就業者(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は174万人。前年同月に比べ6万人(3.3%)の減少。20か月連続の減少
- 男性は105万人。前年同月に比べ3万人の減少。女性は69万人。前年同月に比べ3万人の減少

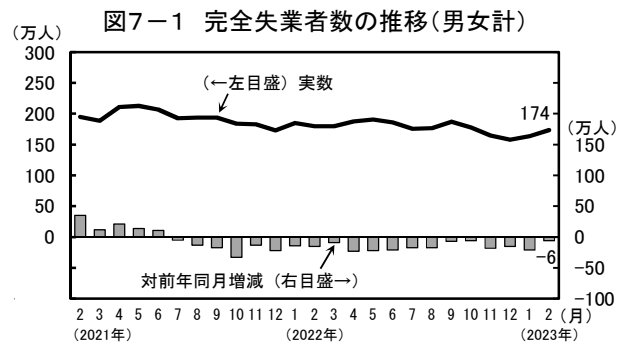
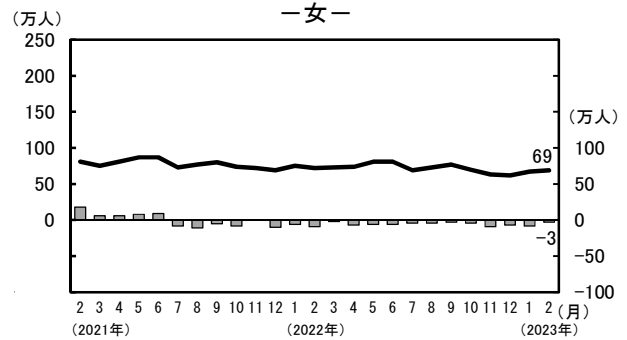
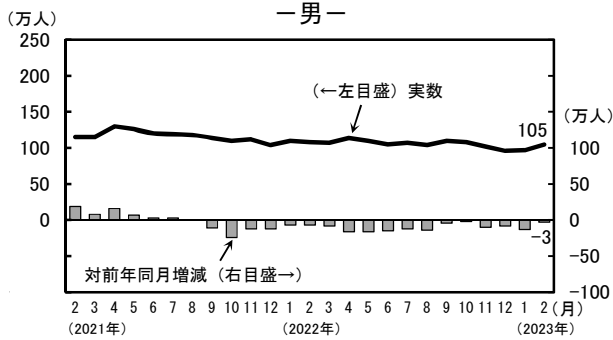


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



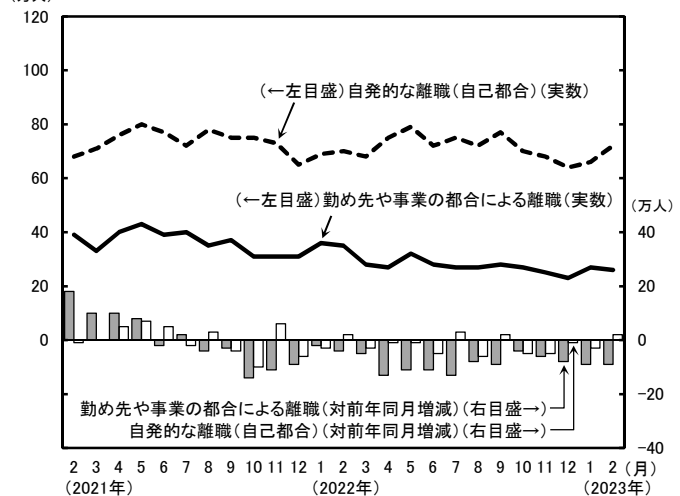
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は26万人と、前年同月に比べ9万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は72万人と、前年同月に比べ2万人の増加、「新たに求職」は47万人と、前年同月に比べ2万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2023年 2月	男女計	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	174	-6
仕事をやめたため求職	114	-7
非自発的な離職	42	-10
定年又は雇用契約の満了による離職	16	-1
勤め先や事業の都合による離職	26	-9
自発的な離職(自己都合)	72	2
新たに求職	47	2
学卒未就職	5	-2
収入を得る必要が生じたから	24	2
その他	18	2

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「35～44歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「25～34歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2023年 2月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	174	-6	105	-3	69	-3
15～24歳	26	6	14	3	12	3
25～34歳	40	-4	25	1	15	-5
35～44歳	27	-5	14	-6	13	1
45～54歳	32	-4	18	-2	14	-2
55～64歳	30	-2	20	-1	11	-1
65歳以上	18	3	14	2	4	1
(再掲)55～59歳	15	-2	9	-1	6	0
(再掲)60～64歳	15	-1	10	0	5	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6714万人。前月に比べ30万人(0.4%)の減少
- ・雇用者数は6024万人。前月に比べ36万人(0.6%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

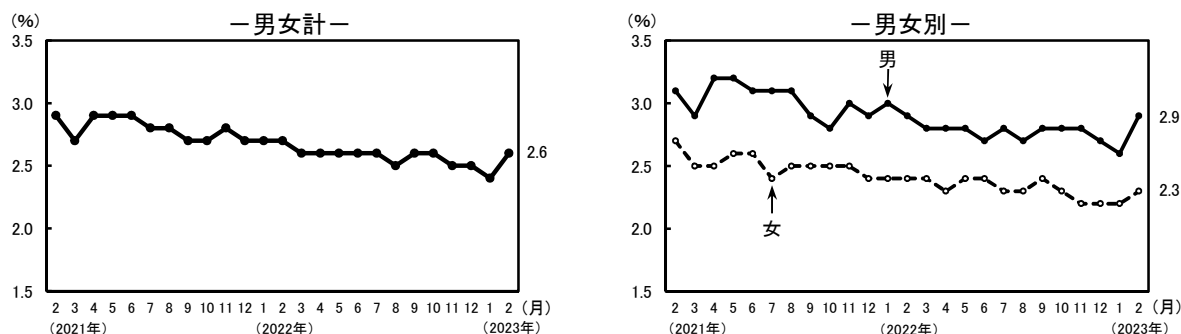
- ・完全失業者数は180万人。前月に比べ13万人(7.8%)の増加
- ・内訳をみると、
「自発的な離職(自己都合)」は
8万人(11.8%)の増加。
「非自発的な離職」は3万人(7.1%)の増加。
「新たに求職」は3万人(6.7%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探した者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.6%。前月に比べ0.2ポイントの上昇
- (男女別)
- ・男性は2.9%と、前月に比べ0.3ポイントの上昇
 - ・女性は2.3%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、
「15～24歳」、「25～34歳」及び
「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇
- ・女性の完全失業率は、
「15～24歳」、「35～44歳」及び
「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

	(%, ポイント)					
	男女計		男		女	
2023年 2月	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.6	0.2	2.9	0.3	2.3	0.1
15～24歳	5.2	0.7	5.5	0.9	4.9	0.6
25～34歳	3.5	0.5	4.3	0.9	2.7	0.0
35～44歳	2.2	-0.3	1.9	-0.6	2.5	0.2
45～54歳	2.0	-0.1	2.2	0.0	1.9	0.0
55～64歳	2.5	0.4	2.9	0.5	2.2	0.6
65歳以上	2.0	0.4

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4111万人。前月に比べ9万人(0.2%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		2月	1月	12月	11月
就業者	6714	-30	18	9	-14
男	3686	-18	11	9	-13
女	3028	-13	8	0	-1
うち雇用者	6024	-36	12	9	-16
男	3257	-22	5	4	-9
女	2767	-14	7	4	-5
完全失業者	180	13	-4	-2	-5
男	108	8	-3	-1	-3
女	71	4	-1	-1	-2
非自発的な離職	45	3	3	-3	1
自発的な離職(自己都合)	76	8	-2	-1	5
新たに求職	48	3	-2	3	-8
完全失業率	2.6	0.2	-0.1	0.0	-0.1
男	2.9	0.3	-0.1	-0.1	0.0
女	2.3	0.1	0.0	0.0	-0.1
非労働力人口	4111	9	-22	-5	14
男	1518	5	-10	-8	14
女	2594	5	-11	1	3

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。